

車種別取付資料

BOX No. 670853

車両情報

ダイハツ ムーヴ
スバル ステラ令和7年6月～
令和7年6月～LA850S/LA860S系
LA850F/LA860F系

1 / 7 ページ

Opt.

ライトキャンセルユニット201
(商品コード: EP201)

❗ プッシュスタートシステム付き車のみ

❗ 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルの下記商品のみです。
 - NEXTLIGHT-2B(商品コード:ESL55、シリアルNo. BR0063901以降の商品)
- ・専用ハーネスキット(商品コード:A201K)を使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(3/7ページ左下に記載)

❗ ライトキャンセルユニット201について

- ・オプション品のライトキャンセルユニット201を取り付けする事により、エンジンスターターにてアイドリング中、ヘッドライトを含むランプ類を点灯しないようにすることができます。
- ・ライトキャンセルユニット201を取り付けしない場合は、車両のランプスイッチが常時「AUTO」のポジションにあるため、夜間等で周囲が暗いときにエンジンスターターによるアイドリング中は、ヘッドライトを含むランプ類が点灯したままになります。車両側の機能による動作のため異常ではありません。アイドリングが停止するとランプは消灯します。

＝重要＝

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けして、エンジンスターターを使用する際は、エンジンスターターのリモコンと電子キーは必ず右図のように重ねた状態で操作してください。

※重ねずに操作をすると、エンジンは始動しません。(認証エラーになります)
電子キーは必ず裏面を重ねてください。



車種別取付資料

BOX No. 670853

車両情報

ダイハツ ムーヴ
スバル ステラ令和7年6月～
令和7年6月～LA850S/LA860S系
LA850F/LA860F系

2 / 7 ページ

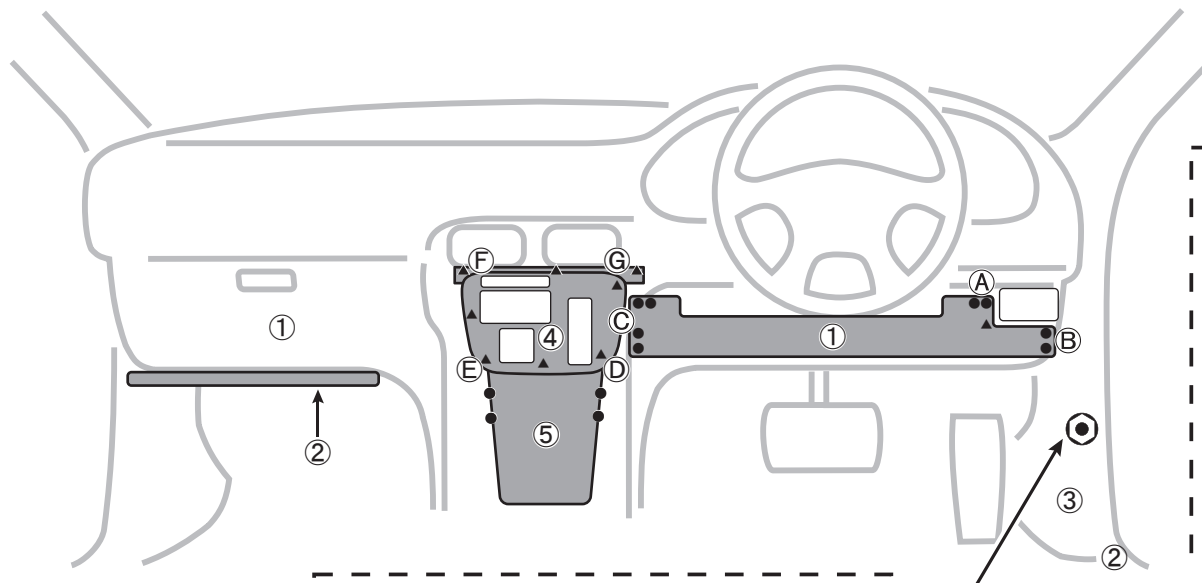
Opt.

ライトキャンセルユニット201
(商品コード: EP201)

❗ プッシュスタートシステム付き車のみ

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❗ 各配線の取り付けについては、3 / 7～7 / 7 ページをご覧ください。



❗ カバー類の取り外し方（運転席側）

- ① インストルメントパネルを外す。…インストルメントパネルフィニッシュパネルエンドRHに両手をかけて、車両後方へまっすぐ引き、A→B→Cの順にツメとクリップ(●と▲マーク)のかん合を外す。
- ② 右サイドステップカバーを外す。
- ③ 右サイドカバーを外す。
- ④ シフトレバー周囲のパネルを、D→E→F→Gの順にクリップのかん合を外して浮かせる。
- ⑤ コンソールパネルを車両後方へ引いて外す。(④で浮かせたパネルを破損させたり傷を付けないように注意すること)

❗ カバー類の取り外し方（助手席側）

- ① グローブボックスを外す。
- ② アンダーカバーを外す。

アースポイント

止めネジ等

ナット ビス 隠れネジ

車種別取付資料

車両情報	ダイハツ スバル	ムーヴ ステラ	令和7年6月～ 令和7年6月～	LA850S/LA860S系 LA850F/LA860F系	3 / 7 ページ	Opt. ライトキャンセルユニット201 (商品コード: EP201)
❗ プッシュスタートシステム付き車のみ						

重要！

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。



リレーユニットのDIP-SWは、1番と4番と5番をONにセットしてください。他のスイッチはOFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

❗ DIP-SW設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはDIP-SW設定状態の確認(取扱・取付説明書を参照)で、DIP-SWの1番から順番に6番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

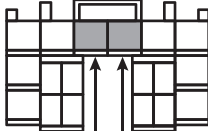
1番	2番	3番	4番	5番	6番
ピーーツ	ブブツ	ブブツ	ピーーツ	ピーーツ	ブブツ

エンジンスイッチの裏側
14P黒色カプラ

専用ハーネス

14Pコネクタを割込接続

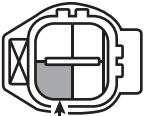
運転席ドアへの中継上側
18P黒色カプラ



専用ハーネス
IG1入力(橙)
青

専用ハーネス
12V(黄)
桃

フットブレーキ右上側
4P白色カプラ



専用ハーネス
STOP-1出力(青)
緑

❗ 通常時: 0Vで、
フットブレーキを踏んだ
とき: 12V

専用ハーネス

A201S

❗ 取り付け方法

※リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、必ずDIP-SWを指定されたポジションに設定してください。

- ①専用ハーネスの14P中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
- ②専用ハーネスの各配線、黄色・青色・橙色(本ページ参照)赤色(4/7ページ参照)の4本をそれぞれエレクトロタップを使用上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。赤色の配線は、必ず付属の白色のエレクトロタップを使用して接続してください)
- ③アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ④12PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

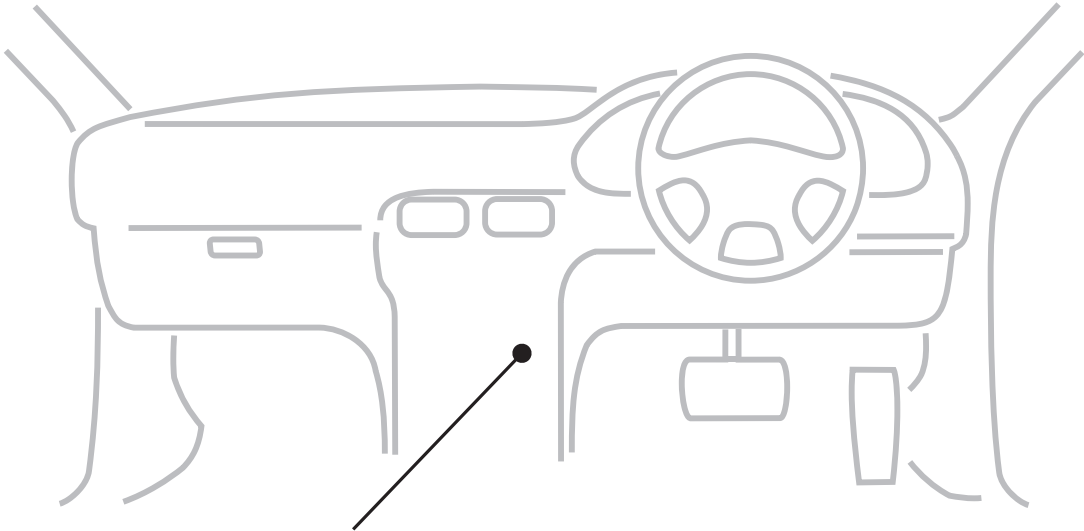
配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

車種別取付資料

車両情報	ダイハツ ムーヴ スバル ステラ	令和7年6月～ 令和7年6月～	LA850S/LA860S系 LA850F/LA860F系	4 / 7 ページ	Opt. ライトキャンセルユニット201 (商品コード: EP201)
❗ プッシュスタートシステム付き車のみ					

- ❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページと3 / 7 ページを参照してください。
- ❗ CN2ハーネスの各配線の取り付けは5 / 7 ページを参照してください。
- ❗ ライトキャンセルユニット201の取り付けは6 / 7 ページ～7 / 7 ページを参照してください。



シフトレバー下側
LFアンテナ
2P 黒色カプラ



❗ A201SのLF(赤)が長いので必要な長さにカットして接続してください。

注意！ : LF(赤)を接続の際は必ず付属してある、白色のエレクトロタップを使用してください。
(車両側の配線が細いため)

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

車種別取付資料

BOX No. 670853

車両情報

ダイハツ ムーヴ
スバル ステラ

令和7年6月～
令和7年6月～

LA850S/LA860S系
LA850F/LA860F系

5 / 7 ページ

Opt. ライトキャンセルユニット201
(商品コード: EP201)

❗ プッシュスタートシステム付き車のみ

❗ 特有の注意事項

※エンジンスターターでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック／アンロックは作動しません。エンジンスターターでアイドリングを行い車両へ乗り込む際は、「オートアンロック機能」または「オートエンジンストップ機能」を使用して、エンジン停止後に車両側のシステムによるアンロック動作を行い、ドアを開けることができます。(取扱・取付説明書を参照)

❗ 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

❗ CN2ハーネスについて

- ・オートライト配線(白)は、接続せずにビニールテープ等で絶縁処理をしてください。(接続不要のため)
- ・オプション部品のボンネットセンサーⅡ(商品コード: EP171)を取り付ける場合は、付属の取付説明書参照してください。

ヒューズブロック拡大図

ヒューズブロック

ヒューズブロック内左側
26P白色カブラ

❗ 運転席ドアの開閉のみ検出

ドア(紫)
黒

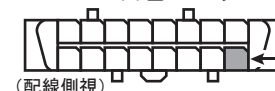
運転席ドアへの中継下側
20P白色カブラ



オートアンロック(桃)
ベージュ

❗ ベージュは同色の配線があるので注意!

DL C (診断コネクタ)
16P白色カブラ



(配線側視)

始動検出(茶)
ベージュ

❗ 必ず配線してください

※配線を接続しないと、始動してもすぐにエンジンは停止します。
※接続先(上記)はDL C内のエンジン回転出力信号線です。

注意! : 始動検出(茶)を接続の際は必ず付属してある、白色のエレクトロタップを使用してください。(車両側の配線が細いため)

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤設定完了
※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニットCN2線色)

車両配線色

車種別取付資料

車両情報	ダイハツ ムーヴ スバル ステラ	令和7年6月～ 令和7年6月～	LA850S/LA860S系 LA850F/LA860F系	6 / 7 ページ	Opt. ライトキャンセルユニット201 (商品コード: EP201)
------	---------------------	--------------------	----------------------------------	-----------	--

❗ プッシュスタートシステム付き車のみ

❗ ライトキャンセルユニット201を取り付けする場合は必ず
6 / 7 ページ～7 / 7 ページを参照して作業①～作業③の
順番で取り付けを行ってください。

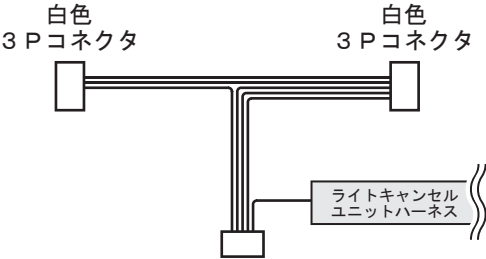
❗ ライトキャンセルユニットを取り付けする場合の カバー類の取り外し方

- ①オーディオパネルパネルを外す。…インストルメントクラ
スタフィニッシュパネルセンタのクリップのかん合を外す。
- ②インストルメントクラスタフィニッシュパネルアッパを
外す。…保護テープを巻いたマイナスドライバを使用して
クリップのかん合を外す。
- ③ナビ・オーディオのボルトを外して手前側へ引いて作業ス
ペースを確保する。
左側奥に3 P 白色中継カブラが見えます。



作業① ライトキャンセルユニット配線の接続方法

オートライトセンサーからの3 P 白色中継カブラへライト
キャンセルユニットハーネスの3 P コネクタを割り込み接
続する。



重要！
ライトキャンセル
ユニットは、この
時点ではまだ取り
付けしないでくだ
さい。

配線内容 (ライトキャンセルユニットの配線色)

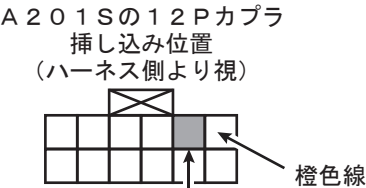
車両配線色

車種別取付資料

車両情報	ダイハツ スバル	ムーヴ ステラ	令和7年6月～ 令和7年6月～	LA850S/LA860S系 LA850F/LA860F系	7 / 7 ページ	Opt. ライトキャンセルユニット201 (商品コード: EP201)
	❗ プッシュスタートシステム付き車のみ					

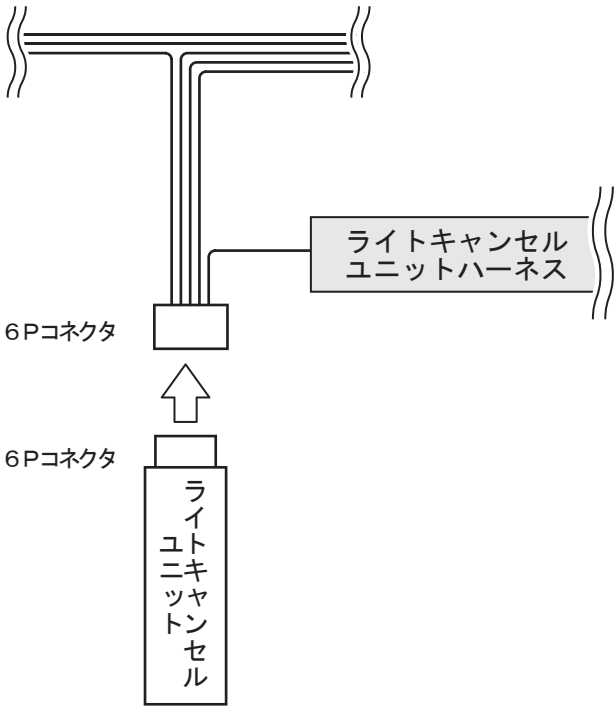
作業② ライトキャンセルユニットハーネスの 端子付き空色線の接続

専用ハーネスA201Sの12Pカプラの指定した空き端子へライトキャンセルユニットハーネスの端子付き空色線を向きを間違えないようにしっかりと挿し込む。



作業③ ライトキャンセルユニットの取り付け

全ての配線の接続が完了してから、ライトキャンセルユニットをライトキャンセルユニットハーネスの6Pコネクタへ取り付けする。



配線内容(ライトキャンセルユニットの配線色)
車両配線色

◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN-1・CN-2 コネクタをハーネスから外してからDIP-SWを全て「OFF」のポジションにセットしてください。

- ❗ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変わることを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

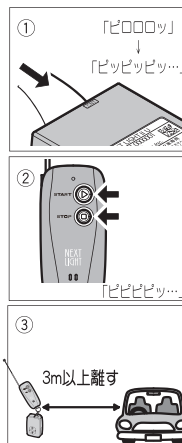
2 12V配線、GND線のチェック

- ①専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」は出ますか？

YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が出ない場合は12V(黄色)配線、GND線を点検してください。

- ②リモコンで「START&STOP 同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピッ ピピピピッ (継続)」に変わります。

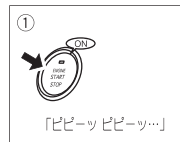
- ③リモコンと電子キーを車両から3m以上離れた車室外へ出してください。



3 LF配線のチェック

- ①車両のプッシュボタンを1回押してください。
・ブザー音が「ピピーッ ピピーッ」に変わりますか？

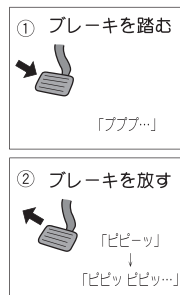
YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はLF配線を点検してください。



4 STOP-1出力配線のチェック

- ①車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はSTOP-1出力線を点検してください。

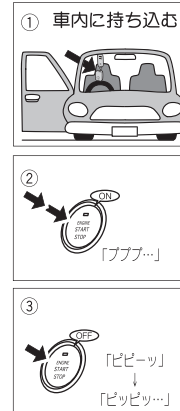


5 IG1入力配線のチェック

- ①リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。
②車両のプッシュボタンを2回押してIG電源をONにしてください。
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はIG入力(橙色)配線を点検してください。

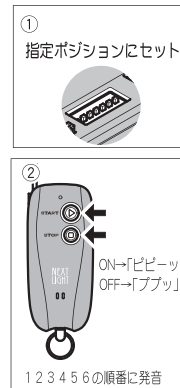
※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを1回閉めてから開けると音が止まります。



6 DIP-SWの設定とチェック

- ①DIP-SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。
②リモコンで「START & STOP 同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でDIP-SWの1番から6番までの設定状態をゆっくり発音します。「ON」の状態は「ピピーッ」、「OFF」の状態は「ブブッ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

例: 2番と5番がONの場合
「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」



7 配線セルフチェック完了

- ①リモコンで「STOP」操作をしてください。
ブザー音「ピピピッ (継続)」が止まり、すぐにブザー音「ピピーッ」が出ます。
約6秒以内にブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」が出て配線セルフチェック完了です。

- ②初期設定(前ページ参照)を行ってください。

❗ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。

